



廃棄物の処理とリサイクルの推進

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「廃棄物の処理とリサイクルの推進」と題した研修を下記のとおり開催します。

循環型社会の形成、様々な廃棄物の処理及びリサイクル等に関する講義、演習等により、廃棄物の処理及びリサイクルについての専門的知識の習得と実務能力の向上を図ります。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者が確定できない場合でもお申込みいただけます（<https://www.jamp.gr.jp>参照）。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

日程	令和3年6月14日(月)～6月18日(金) (5日間)
申込期限	令和3年5月7日(金)
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円 食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。
申込方法	当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込を希望する科目を選択し、「電子申込」で申し込んでください。（「電子申込」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにより送信してください。）
場所	市町村職員中央研修所 通称：市町村アカデミー

問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

6月14日/月

13:30 - 15:00

受付

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 - 討議

課題演習

6月15日/火

9:00 - 12:00 講義

廃棄物処理・リサイクルの現状と今後の展開

環境省環境再生・資源循環局

廃棄物処理・リサイクルの歴史を踏まえた現状と課題・対応、関係法令とともに、今後の展開について学びます。

13:00 - 15:35 講義

循環型社会の形成と廃棄物マネジメント

北海道大学大学院工学研究院環境創生工学部門
廃棄物処分工学研究室特任教授
松藤 敏彦 氏

循環型社会の構築と効果的な廃棄物マネジメント、持続可能な社会に向けた取り組み、3R推進に向けた意義・効果・今後の方向性等について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

6月16日/水

9:00 - 12:00 講義・演習

環境パートナーシップによる社会づくり

日本福祉大学国際福祉開発学部教授
千頭 聡 氏

地域の中で果たすべき自治体の役割、環境パートナーシップ、住民等の協働、参加による環境づくりの現状と課題、多様な主体との連携強化の方策、SDGsの考え方、パートナーシップの取り組み事例、持続可能な社会づくりのための世界の動き等について学びます。

13:00 - 15:35 講義

食品リサイクルにおける自治体の役割

食品ロスに対する関心の高まりとなっている背景や現状、今後の見通し、期待される自治体の役割について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

6月17日 / 木

9:00 - 12:00 講義

家庭ごみ有料化と処理コスト削減

ごみ減量資料室代表、東洋大学名誉教授
山谷 修作 氏

ごみ有料化の現状と課題、今後の施策、有料化のメリット及びデメリット、有料化による収入源の用途説明、ごみ処理をめぐる各種制度の見直しによる業務効率化の取り組み等について学びます。

13:00 - 15:35 講義

災害廃棄物の処理

九州大学大学院工学研究院環境社会部門教授
島岡 隆行 氏

地震や豪雨などの自然災害後に生ずる廃棄物の処理等について、近年発生した自然災害での事例を紹介するとともに、災害廃棄物の処理における市町村の対応について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

6月18日 / 金

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

北海道大学大学院工学研究院環境創生工学部門
廃棄物処分工学研究室特任教授
松藤 敏彦 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 -
修了式

M E M O

Handwriting practice lines with frog illustrations at the bottom.



A C C E S S

Table with 5 columns: Location, Route, Transfer, Duration, and Station. Rows include 品川, 上野, 新宿, 東京, 幕張本郷, 海浜幕張, 成田空港, and 羽田空港.

